

みはらふくし情報

# ぼらせんだより 2月



平成30年度 学生のボランティア活動きっかけ講座

## ボランティア体験 ～知る・やってみる～



### 【知る】

- ・講座「ボランティアとは」
- ・講演会「共生のまちづくり（仮）」

（主催：三原ボランティア連絡協議会・  
障害を持つ子ども達を支援するボランティアグループわかば）

講演会講師の小西達也さんは、先天性骨形成不全症のため、車イスで生活をされています。12歳頃より始めたギターでコンサート活動や講演会で全国を歩かれています。

### 【やってみる】

- ・講演会の準備手伝い
- ・講演会の片付け
- ・最後に振り返りをします。

参加費  
無料

**2月23日（土）9時～12時30分**

**サン・シーフラザ 4階 第5会議室**

（三原市城町一丁目2番1号）

定員

10人

（定員になり次第しめきり）

**これまでボランティア活動をしたことがないけど、  
何かしたいと思っている学生のみなさんへ**

ボランティア活動は、誰かの役に立つことができたり、いろいろな人との関わりを持つことができたり、知らなかったことを知ることができたり、自分にできることが見つかったりなど、達成感や喜びを得ることができます。

この講座は、学校生活の中ではなかなか出会うことのない「違う世代の人」と一緒に、「ボランティア活動者の声」を聴いて知らなかったことを知り、「自分にできること」を少しやってみよう、という目的で開催します。

これをきっかけにして、自分が共感することを基本に、いろいろな分野の活動へ飛び込んでもらいたいと思います。



始めは、知ることから。  
一人よりも一緒に、  
知ることから始めましょう！

### 【申込・問合せ先】

三原市ボランティア・

市民活動サポートセンター

（月～土 8:30～17:15）

TEL：0848-67-9339

E-mail：miharavs-c@m-shakyo.jp

# 宮浦の風ふわり風和里

宮浦の風ふわり風和里のお二人（野木さんご夫婦）をご紹介します。12月16日（日）失語症友の会「こだま」と失語症ボランティアグループ「ひびき」、県立広島大学コミュニケーション障害学科の学生さんとの交流会で活動をされました。この日はクリスマス会、クリスマスムードな会場で、クリスマスソングやお正月の歌を演奏し、会場のみなさんと歌いました。会場の年齢層や季節に合わせて選曲をされ、会場の雰囲気に合わせて曲を進めていきます。曲ごとに、曲ができた時代背景等の解説や、会場のみなさんに質問を投げかける等、音楽だけでなくお話しでも楽しませてくれました。



「自分も楽しもうという気持ちで活動をしています。」と旦那さま。「会場のみなさんが一緒に歌ってくれる一体感がやりがいです。」と奥さま。かっこいいウクレレとギター、優しいシンセサイザーの音。お二人の素敵なハーモニーに癒されました。



輝いて  
います！

## 県立広島大学コミュニケーション障害学科 学生ボランティアのみなさん



シーサー・首里城  
ハイビスカス…  
どこの県でしょう？

4年生がレクリエーション担当。言語リハビリテーション要素の入ったゲームを考え、進行していきます。この日は、言葉がすぐに出ない時、思い浮かんだ関連する他の言葉を出せば伝えられる等、実際の会話の中で使えるコミュニケーション方法をゲームに取り入れていました。聞きやすいはっきりとした大きな声で進行する学生のみなさん、笑顔がキラキラとしていました。夢に向かって頑張る姿は素敵ですね！

12月16日（日）失語症友の会「こだま」と失語症ボランティアグループ「ひびき」の交流会で、共に交流しボランティアをする学生さん達をご紹介します。この日は13人の参加がありました。部屋の壁にクリスマスの飾りを手際よく付けたり、「こだま」の会員さんに積極的に話しかけ交流をする姿が印象的でした。こだまのみなさんもうれしそうに話されていました。



●みはら市民協働サイト つなごうねっと ●

三原のイベントや団体の情報満載！

<http://mihara.genki365.net/>

ポラセンに閲覧用のパソコンがあります。

発行：三原市社会福祉協議会

三原市ボランティア・市民活動サポートセンター

〒723-0014 三原市城町1丁目2-1

(サン・シープラザ 4階)

電話 (0848) 67-9339

FAX (0848) 63-0599

Mail miharavs-c@m-shakyo.jp